

高知大学「女性研究者支援を通じた男女共同参画推進の取組」

I 取組体制

本学は、人と環境が調和のとれた共生関係を保ちながら持続可能な社会の構築を志向する「環境・人類共生」の精神に立脚し、地域を基盤とした総合大学として教育研究活動を展開しています。

持続可能な社会の構築を志向するうえで、男女共同参画社会の実現は必須と考え、本学では男女共同参画推進委員会、男女共同参画推進専門委員会が、ワーク・ライフ・バランス支援、育児・介護と仕事の両立支援、女性研究者支援について重点課題の検討を行いました。その結果を受けて、本学は「高知大学における男女共同参画の基本理念・基本方針」を定め、「男女共同参画を大学で実践し、教育につなげ、そして社会にひろげる」という基本的な考えのもと、男女双方にとって、学びやすく働きやすい場、個性と能力をよりいっそう発揮できる場の形成に取り組んでいます。また、地域の行政機関や男女共同参画センターと連携した事業を進めました。その結果として、「平成 22 年度基準適合一般事業主認定証（くるみんマーク）」、「高知県次世代育成支援企業認定証（くろしおくんマーク）」を取得しました。また、平成 25 年度には「高知市男女共同参画企業表彰」を受賞しました。

本学は、法人の安全・安心を総合的に網羅する組織として安全・安心機構を設置し、その男女共同参画部門に男女共同参画推進室を常設しました。そして、平成 24 年度に文部科学省科学技術人材育成費補助事業「女性研究者研究活動支援事業」（～26 年度）に採択されたことで、同室において「男女共同参画支援ステーション Vita-min」による女性研究者支援活動を実施しています。

本学では男女共同参画の課題への取組みを多くの人にとってより身近なものとするために、男女共同参画推進室の愛称を高知県の特産品である文旦とかけて「しあわせぶんたん」と決めて、男女共同参画の取組をますます推進しています。

II 女性研究者支援の取組

(1) 意識啓発

- ・シンポジウムの開催 ・ワーク・ライフ・バランス講座の実施 ・パネル展の開催
- ・共通教育科目「男女共同参画社会を考える」の実施 ・ワールド・カフェの実施
- ・「ワーク・ライフ・バランスに関する意識調査」の実施 ・ポジティブ・オフへの賛同
- ・男女共同推進室の学生サポーター「Vita-mins」の活用

(2) ライフイベント期間中の研究活動支援

- ・研究支援員の配置 ・力仕事サポーター制度の実施 ・育児休業者向け情報のメール配信

(3) ライフイベントと仕事の両立支援

- ・総合相談窓口「両立コンシェルジュデスク」の運営
- ・休憩コーナー（授乳・搾乳スペース）の運営
- ・休暇制度のリーフレット配付 ・仕事と介護の両立セミナーの実施

(4) 女性研究者キャリア支援

- ・大学院生向けの各種セミナーの実施 ・ロールモデル講演会の実施 ・カウンセリングの実施

(5) 研究者のネットワーク形成

- ・女性研究者と女子学生の交流会 ・イクメン研究者の交流会 ・電子掲示板の開設

(6) 制度・環境の整備

- ・管理職対象のヒアリング調査（H25 年度） ・管理職対象のセミナー（H25 年度）
- ・メンタリング研修 ・入試時の託児室の実施
- ・医学部附属病院内保育所「こはすキッズ」の運営

(7) 地域連携

- ・地方自治体との協力や情報交換 ・こうち男女共同参画センターとの協力や情報交換
- ・高等教育機関、研究機関との情報交換

(8) 広報活動

- ・ニューズレターの発行 ・メールマガジンの配信 ・学内掲示板での情報提供
- ・ホームページによる育児・介護情報、キャリア支援情報、女性研究者ロールモデルの提供
- ・ポスター展示による広報活動の実施 ・ラジオ出演による広報の実施

III 女性研究者数の増加に向けて

高知大学では教員公募への女性研究者の積極的な応募を歓迎しています。ライフイベントと仕事の両立支援は男女にかかわらず、教育・研究を継続していくうえで重要な課題です。男女双方にとって、学びやすく働きやすい、個性と能力をよりいっそう発揮できる大学づくりに継続的に取組み、その成果を学外に発信することで、女性の研究職ポストへの応募者の増加を目指しています。

【連絡先】

国立大学法人高知大学 安全・安心機構
男女共同参画推進室（しあわせぶんたん）

TEL: 088-888-8022 FAX: 088-888-8023

E-mail: sankaku@kochi-u.ac.jp

URL: <http://www.kochi-u.ac.jp/sankaku/>



高知大学 男女共同参画推進室 しあわせぶたん

高知大学男女共同参画推進室の愛称は「しあわせぶたん」です。柑橘系の香りが元気を与えてくれる、土佐の特産「文旦」と幸せをみんなで分担していこう！という想いからつけられました。



<p>H22年度 「男女共同参画推進委員会」設置</p> <p>全学一体となって取組む体制づくり</p> <p>くろみん取得！ 高知県次世代育成支援企業認証取得！</p>	<p>H23年度 「男女共同参画推進専門委員会」設置</p> <p>3研究グループで具体的な課題を検討</p> <p>男女共同参画推進専門委員会</p> <p>ワーク・ライフ・バランス支援</p> <p>育児・介護支援 女性研究者支援</p>	<p>H24年度 「安全・安心機構」設置</p> <p>「男女共同参画推進室」を配置</p> <p>安全・安心機構</p> <p>安全衛生部門 人事課安全衛生係 保健管理センター 産業保健スタッフ 健康・安全課・健康中心室 連携</p> <p>食糧・人権部門 食糧・人権課 ハラスメント対策係</p> <p>男女共同参画部門 男女共同参画推進室 男女共同参画推進室 コーディネーター</p> <p>安全衛生委員会 労働・人権関係委員会 ハラスメント防止委員会 コンプライアンス委員会 各部門推進委員会</p> <p>「女性研究者研究活動支援事業」採択</p> <p>「男女共同参画支援ステーション」を設置</p> <p>Vita-min the Station for Vitalizing Your Challenging Mind</p>	<p>H25年度 「女性の活躍推進宣言」</p> <p>富宣します！</p> <p>厚生労働省 ポジティブ・アクション情報サイト</p> <p>「高知市男女共同参画推進企業表彰」受賞！</p>	<p>H26年度 「ポジティブ・オフ」運動への賛同登録</p> <p>POSITIVE OFF</p> <p>観光庁が内閣府、厚生労働省、経済産業省と共同して提唱</p> <p>休眠(オフ)を前向き(ポジティブ)に捉える運動</p> <p>家族の絆を深めよう！ 自分磨きをしよう！</p> <p>ライフスタイルを変えよう！</p>
--	--	--	---	--

キャリア支援

次世代の女性研究者のキャリア支援を行っています

ロールモデル講演会
ロールモデル集
日本学術振興会特別研究員申請書の書き方セミナー
大学院生と研究職を目指す学生のためのキャリアワークショップ
オープンキャンパスでポスター展示
相談コーナーの設置
女子学生と女性研究者の交流会
男女共同参画推進室学生部会 Vita-mins (ビタミンズ)の運営

ワーク・ライフ・バランス推進

講演会・研修を開催しています

ワーク・ライフ・バランス講座

- 第1回 「運美さんに聞く！ 育児・介護も仕事も充実させる生き方」(H25)
- 第2回 「仕事と育児、どうすればいいの！」(H25)
- 第3回 「がんばりすぎない子育て」(H25)
- 第4回 「楽しむパパで子どもが育つ～父親の子育ては社会を変える」(H26)
- 第5回 「負担をためすぎない介護」(H26)

ダイバーシティ・モデル 血鉄力

ワーク・ライフ・バランスに関する管理職へのヒアリング調査を実施しました

土佐の血鉄料理のごとく、多様性を認め合い、個性が活かされる環境と仕組み(つわ)を創っていく。そして、一人一人が、それぞれの個性と能力を以て、組織のパフォーマンス(能率と業績)を向上させるために協働する力と考えます。

ライフイベント期間中の研究活動支援

育児・介護中の研究を継続できるよう支援しています

研究支援員
女性研究者支援と同時に研究職を目指す学生を研究支援員として雇用し、学生のキャリア形成を支援。

力仕事サポーター
ライフイベント中の女性研究者が、実験等で使用する重い機械等や書籍の運搬が必要な際に、学生が支援。

意識啓発

シンポジウムの開催

キックオフ・シンポジウム(H24)
第4回四国女性研究者フォーラム(H25)
しあわせぶたんシンポジウム(H25)

「男女共同参画社会を考える」リレー講義の実施

啓発活動
啓発クリアファイル「しあわせ文庫」

意識調査
「ワーク・ライフ・バランスに関する意識調査」(H26.7.1~18)

H23以前と比較して、自身の男女共同参画に関する意識は進みましたか？
(対象：H23以前から所属している大学教員)

女(n=55)	36%	45%	18%
男(n=214)	35%	40%	26%

■ 進んだ・どちらかといえば進んだ
■ わからない
■ 進んでいない・どちらかといえば進んでいない

育児・介護と仕事の両立支援

セミナー開催
「仕事と介護の両立セミナー」
「認知症サポーター養成講座」
育児休業者へのメール配信

授乳室・搾乳室・休憩室の設置

交流会の開催
「女性研究者 & イクメン 研究者交流会」
「総合相談窓口」

育児・介護休暇制度リーフレット発行

両立コンシェルジュデスクの開設

女性研究者を増やす取組

大学教員の公募要領に以下の記載をしています

「高知大学では、男女共同参画推進室を設置して女性研究者支援を推進しており、教員公募においても女性研究者の積極的な応募を歓迎します」

平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
16.6%	16.8%	17.9%	目標値 18.5%

一部の部局では以下の取組をしています

「高知大学モデル」

- 複数の者が同等の評価である場合は、女性を優先採用。
- 研究者夫婦の女性が採用され、夫が採用されなかった場合に、夫の特任職員・研究支援員への採用を考慮。

地域との連携

ホームページ運営 高知県との連携

「しあわせぶたん」子育て応援キャラクターの協力

地域との連携
こうち男女共同参画センターの協力でパネル展やワールド・カフェを開催しました

男女共同参画ワールド・カフェ「これからの生き方・働き方を語り合う」(H26)

自主経費による取組

ベビーシッター補助金や、イベント開催時の託児を実施しています